京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金參拾五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月十三錢
月曜日及大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久伸一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所 京城新報社

雜錄

漢城より（十二日）

北韓山生

▲賞罰は須らく嚴明なるべし、賞有りて罰無くんば威無く、罰有りて賞無くんば人の服する理有らず、去れば必賞必罰其の公の事たると私の事たるとを問はず苟も他を率ゐる者の深く注意すべき事たり。

▲曩に順川市場に於て市場稅の事に關し韓人暴動、居留の日本人官民を殺傷せしあり、是れ世人の熟知する處、官は直ちに暴民を檢擧し、之れを裁判所に押送したりしが、客月裁決を下し、嚴刑宣告せりと、非違必罰、天威烈日の如しと申すべし。

▲曩る比彼の暴動の當時、數名の韓人は日本人の急を救はんとして危難を恐れず、自ら危險の巷に突進し、或は自宅に拉し來て内房に潜伏せしむる等其義俠眞に欽すべきものありしといふに拘はらず至今何等褒賞の沙汰有りしを聞かず、官は既に彼の不逞を罰して威を示せり而かも此の仁義を賞して恩を施すを忘れたるが如し、吾等は治國、牧民其の何れより見るも如斯にして可なる所以を知らざる儀に御座候。

▲聞く處に依れば東洋拓殖會社に於ても之れに類する措置を爲せりとか、但之れに類するといふも相同じきには非らず、云はゞ非にして似たるものなり、事の仔細は黄海道地方に於ける同社所屬の舍音が、正當に會社の利益を圖りつゝありしに、不正を働きて罷められたる元の舍音の爲めに怨まれ、終に其の殺害する所と爲りしといふ、同社は此の不幸なる忠僕と其遺族に對して如何なる弔慰を與へしとするぞ。

▲一金二十圓也、之れ同社が賠償の全額なり、吾等が非にして似たりといふは此の金額を甚だ僅少なりとするが爲めなり、理屈は今更審くに及ばざるべし、忠僕が死を遂きし理由は同社が厚く賞せざるべからざる所以に非ずや。

▲事は小なるが如きも、小を示して大を推せしむるは世を導き人を救ふるの要訣也、譬へば福間に富嶽の圖を見て東海の表に聳たる夫れを聯想するが如く、小善を爲して更に大なる善を樂しむの心を生ぜしめざる可からず、況んや順川の良民と、東拓の舍音とは共に彼等の館ふべき最大の善を爲せるに非らずや、吾等は其職に在る者の注意を茲に喚ばんと欲するの意切也。

自治の能力なき小國

前米國大統領ルーズベルト氏が『自ら統治するの能力なき小國の統治に就て』と題し本年七月二日週刊雜誌アウトルック誌に寄せたる論文の要領を見るに左の如し

埃及及比律賓の如き國を治むべき當然の方法は國際協約に依り之を保護するに在りとて其例證として國際條約に依り領土保全を保證せられ居る多くの小國を列擧せり然れども此の說は全く異りたる二種の場合に同一の原則を適用せむとするより起れる謬說に過ぎず瑞西又は和蘭の如き邦國は之を世界の大文明國と比して只其の大さに於て異るのみにして其の他の點に於ては少くも同等の程度に在り斯かる邦國は其の境域内に於て自ら能く其秩序を保ち公安を維持し外人の權利を確保し得るを以て只外界よりの侵畧に對し之を防護するの必要あるのみ故に諸强國が之に對し其の領土保全を保證し萬一他國より攻擊せらるゝ場合には各之を保護すべきことを約せば事茲に足るなり即ち國内に於ける安寧、秩序、自由を維持し外人の權利を保護するは國人自ら之に當り毫も他國の干涉、啓發、輔助を必要とせず文明及人道上要する所は外界よりの侵畧を防ぐの點にあり然るに自己の境域内に於て初步の秩序すら維持すること能はず且外國人に對し初步の司法すら實行すること能はず又は與ふることを欲せざる邦國に於ては大に其の事情を異にし人道上より見れば斯かる社界に對し外界よりの侵畧を防止するは却て大惡事なりと云ふも不可なし例へば佛國の治下に於けるアルジールの狀態は佛人が同國に入りたる以前の狀態又はモロッコの現狀に比して遙に優り露國治下の『トルキスタン』は之を其の以前に比して甚しく改良の點を認め殊に『スーダン』の現狀をマヂの治下にかける往時の狀態と比較せば其の差違霄壤も啻ならず米人が『パナマ』に入れる爲め同地方を利せる程度も亦相似たり故に佛人の侵入に對して『アルジール』を防護し露人の侵入に對して『トルコスタン』を防護し英人に對して『スーダン』を米國人に對して『パナマ』を防護するが如き協約若し在りたりとせばそは人道及文明の爲めに有害なる協約にして亦土人自らの利益にも背反するものと謂ふべし

又一國の秩序及文明を增進する爲め他國より干涉する必要ある場合從來の實驗に據れば斯かる干涉は宜しく或一國が之に當るべきものにして多數の邦國が之に參與するは大に其功力を減殺するものとす、然るに無經驗の理論家又は國際的の猜忌心に驅られ且歷史上の敎訓を顧みざる實際家が好んで聯合干涉又は聯合統治の論を爲す者あるは事ろ奇なりと謂ふべし例へば我國はサモアに於て之を試み其の全く無效なることを實驗したるに拘らず米人にして之れ忘れたる者あり當時我國は英吉利及獨逸と協定し聯合の保護を行ひしが此の組織は極めて拙劣にして此が爲め土人にとりては甚だ不結果を來たし三國内には絕へず紛議を生じ其の結果此の組織を廢棄し勢力區域を分劃配當せし以來何等の支障なく圓滿に進行したり予が大統領在任中該地に關する事件としては只土人より吾等が該群島の一部を土人酋長の官吏に委ねず充分に占有するの效果を顯はし統治の方法を整頓せん事を熱心に請願せしに拘らず此に應ずる事能はざりし一事ありしのみ比律賓の場合に於ても若し我邦にして此を合併せざりしとせば他に取るべき方針としては同島人の自治に放任するか又は他の列國との聯合協定に依り之を統治するの二方法ありしのみなるが若し之を實行したりしものとすれば其の結果たるや西班牙の治下に置きしよりも一層惡しかりしならん同島の如き富源豐なる群島に對し斯の如き措置を取りしならんには必ずや列國間に猜疑紛爭及び陰謀を釀生し其の結果戰爭を惹起せしなるべく又は國内の小戰爭絕ず全島の荒廢を來せしなる可何にするも島民の文明進步を阻害せしならん小國に對し外國よりの侵畧を防護するのみにて事足る場合に於ては列强國聯合して其の領土保全を保障するは利ありて害なしと雖も其の以外に該國民の文化を進め不秩序を糺し内亂を鎭め治安を維持するが如き必要ある場合に於ては列國の共同行爲は最も拙劣なる方法たるを免れず斯る事情の下にて三四の强國に管轄せらるる時は假令其の强國が各高尙なる理想を有するも必ずや猜忌疑惑陰謀の爲めに其の保護せんとする人民に對し害あるも利なき如き結果を生ずべし寧ろ高尙なる理想を有せる邦國にもせよ或る一國の管理の下にある方幸ならん（完）

●北韓歸客談

北韓地方を視察して此程歸來せる某氏の談に據れば北韓地方は至る所鑛產物に富み最近に發見せし金山銅山雲母山等十數箇所の多きに及べり石炭も中々豐富にして望月龍太郎氏經營の生氣嶺炭坑を首めとし博井藤吉、商信組等の採掘せる炭坑とも日に隆盛に品質も亦佳良にして軍隊の炊事用より各地方人士も炊事其他の燃料として追々使用するに至れり何れは浦鹽方面に輸出を見るに至るべきか木材は日淸商行製材器械を据付けて盛に供給するより北韓各地建築界に好影響を賚らし農產物としては大豆麻の類多く魚貝海藻等の海產物は天與の寶庫とも云ふべく韓全國に冠たるより其發展の速度も長足の進步をなし既に四十一年四月開港の淸津の如きは本邦居留民四千有餘羅南に於ては五千に餘れり然れども交通運輸の便は甚だ惡しく昨年中内部土木局にて淸津羅南間十一哩の間に四間幅の新道路を開通せしが經費豫算の都合上か路面に砂礫を敷かざるより車輛は殆んど軸を沒する始末にて纔かに陸軍の敷設せし手押式輕便鐵道を利用して有無を通ずるに過ぎず其の運賃は二人乘壹臺一圓四十錢にして荷物は百二十貫以上は積載し得ず又馬車は一人八十錢にして六人を同乘し人力車は一圓二十錢なりとか然れば羅南居住民は近來交通を便ならしめんと大阪の資本家右近權左衛門氏外數名と謀り淸津羅南間に電氣鐵道及居住官民に電燈を供給せんとの計畫にて目下出願中

講談

大岡政談 越後傳吉 第四十八回

旭堂南陵講

傳吉の逃た人相を聞た甚右衛門に三右衛門は二人「ヤレ、コレ小旦那よこの實田村の者がさういふ惡い事をしちやアこの村の耻になるでがす、昔からこの村から騙取や泥棒は出ねへでがす、小旦那が一生懸命に油汗絞つた金を三百兩も取るなんて飛んでもねへ野郎だ、泥棒と騙取と兩方やりやあがつた、その中村屋といふが彌藤次といふて金を騙つた奴の面ア覺ねて御座らつしやるだらうから、その人に一遍何の奴だといふことを見て貰つたら宜いだ、實田村一村の者を調べて貰はう、うんな者は一人もねへでがすから」といふと聽て居た百姓衆も人相が庄藏にソックリだし、鎌てれ梅と密通をして居ることも知つてきますからハヽアと何れも悟りました、庄藏が坊樣に大黒が何うとか狐使ひの小言を云つたり、賭博の小言を云つたりして初めに威張つて憎しみが掛つて居るから堪らない、皆異口同音に皆「さうだ、中村屋さんに入つて貰ふて皆の顏を見て貰ふて、惡い事をした奴があるならその人に來て見て貰はなきやアならねへだ」傳「それでは皆さん、與兵衛さんに來て貰ひませう」れはやにれ梅は之を聞て顏を見合せアッとばかりに驚いた、庄左衛門、庄藏も流石に惡黨だがこれさへ顏色が變りました

ところへれせんを連れまして海道一の閻魔與兵衛與「エ、御免なさいまし、私は松葉の宿の中村屋與兵衛でございます、只今小旦那からお話しになりました通り私の方へ彌藤次などゝいふ名前をかたつて證文と櫛を持ち二百兩の金を取つた奴は、たしかに此村の衆にちがひないと私は見込みを附けました、失禮ながらこの席にれ在になるれ方の顏だけを一度見せて貰ひます 田「乃公は田吾作でございます 茂「エヽ私は茂左衛門でございます 甚「乃公は甚之助でがす 六「乃公ア六左衛門でがす 與「オ、あゝは〳〵皆さん彌藤次と名前を替へて置いて二百兩の金を騙つた大泥棒、大騙野郎は、ソレ其所に刀を置て威張つて居る野郎だ」と突然中村屋與兵衛が指を庄藏に指しましたから、流石の庄藏もアッと驚いた 庄「イア乃公ア知らねへ、乃公ア知らねへ」といふと甚右衛門に三右衛門の二人が 二人「ソレ庄藏野郎が小旦那の金を奪やアがつたゝ打ん毆れやい」先刻からもう毆りたくつて堪らない連中がワイ〳〵と總立に立上る、此方ア裏に酒飲んで居た村の若い者へ連中、新田の虎ン兵衛が若い者を四人ばかり連れまして庄左衛門の家を打ッ壞しに廻る方の大將、池の端の八五郎は 八「庄藏と決つたら打ん毆れ」と若い者をば二三十人を連れて裏口に手具脛引いて待て居る 一同「ソラ泥棒野郎打ん毆れやい、小旦那の眼を偸んでれ梅の尻ッちやよと密通しやアがつて、庄左衛門されもやの婆が密通いて居るだ、ソレ打つだ毆るだ毆るだ」といふと氣が揃つたから堪りませんワイ〳〵と庭の方へ混入つて來た 庄「ヤイ何をしやがんだ」と庄藏が威張らうとする奴を何も糞もあるもんかと襟頸を取て引倒し多勢の若い者が四方からボカリ〳〵ボカリ〳〵と毆り附た 庄左衛門は 庄「コレ〳〵れ前方、何故そんな亂暴をする、庄藏は探偵ぢやアないか」一同「何を吐しやアがるだ、探偵も糞もあるものか、この野郎め泥棒野郎め打ン撲るぞ、助平野郎めが」と横ッ面をポカーリ 庄「コレ名主に……」一同「何を吐しやアがるこの野郎め」見て居る中に又もや庄左衛門を引倒して打ン撲るれはやにれ梅は驚いて 二人「皆さんコレ何をなさる 一同「ヤア淫亂親子打ン撲れや」一杯飲んで氣が立つてるところですから堪りません、見て居る中に拳骨が雨のやうに降つて參りました、れはや婆さんは頭の毛を摑へて引倒される、サア斯うなつたら面白半分の中でれ梅は年が若いだけに若い者が面白半分に 甲「この尻ッちよめが、飛でもねい尻ッちよだ、斯う可愛らしい顏をしやがつて、庄藏の野郎と密通、小旦那を馬鹿にしくさつた、それに乃公が一寸袖を引いた時に何でウンといはなかつた」無茶なことを云つて撲る奴もある。

KOREAN PENINSULA
AS VIEWED BY A FOREIGNER.

外人の視たる半島(九)

一外人記述

▲自己を韓人に比して實用且つ優等なりと自惚るゝ或一部の日本人諸君、余は貴國に於て斯る諸君が韓人に對する虐待に就ては在韓外人中の有識者より聞き及び候も書いた。諸君は該虐待の事實を諸君が否定するの資格を有することを疑ふ。

▲昔時歐洲人間に流行せし極めて不謹愼な一の諺があつた。曰く『アフリカの喜望峰を越して東へ行けば夫れからチャに神は無し』と云ふ語だ。[illegible]

喜望峰を越せば『神は無』

▲されば昔時喜望峰を越へて東洋へ入込んだ歐洲人は不埒不法にも『神は無し』との諺を楯に取り[illegible]英人の印度安南其他に於ける、和蘭人のヂャバに於ける、西班牙人のヒリピンに於ける、比々然りだ、併し勢は何れも昔の事で、丁度日本人の海賊が嘗んに支那の沿岸へ出沒した頃の事だ。

▲然るに今は、喜望峰を東へ越せばチャに神は無しとは今や東洋の天地には消失せて仕舞つた、東洋の天地へ來る歐洲人は[illegible]

德義へチマもあるもんか 玄海灘を越せば

▲而して茲に困まつたのは在半島の日本人諸君だ。諸君の或る者は今日尚ほ『玄海灘を越せば德義もヘチマもあるものか』と嘯き[illegible]文明の今日に於て、特に昔時東洋に於て亂暴を働きたる歐洲人[illegible]

君子國の民

[illegible]君子國の民を以て任ずる日本人諸君が玄海灘一つを越せば[illegible]

▲日本人諸君が半島へ移住する第一の目的は自己生活の便宜の爲めだ、生活の便宜の爲めには[illegible]併し如何に自己の生活の便宜の爲めとは云へ朝鮮人を虐待するのは許すべからざることだ、寧ろ呪ふべきことだ。

呪ふべき近視眼

近視眼的日本人諸君、諸君は朝鮮人を虐待しつゝ今日迄に[illegible]

日韓人の共同作業 共同生活

[illegible]半島の經營は日韓人の共同作業に因つて出來得るのである、日韓人の利益は日韓人の共同生活に於て生じ得るのである、而るに何ぞ韓人を敵視し、亦韓人より敵視されて共同作業や共同生活の目的が達し得らるゝと思ふか。

▲ビルマやコンゴーや東印度やマダカスカルの諸方で英人や佛人や乃至白耳義人がドンナ政治をヤツテドンナ行ひを爲して居るかは半島の問題には何も關係がないのだ、半島には半島經營の特殊な事情があるのだ、之れを之れ察せずして半島移住の日本人諸君が、玄海灘一ツを越せば德義もヘチマもあるものかと妄りに朝鮮人を虐待[illegible]はざるの甚しきもので[illegible]を害するものだ。

自殺的行爲

東京電報

東京全市危險

一旦天候恢復したるに拘らず市の內外は時々刻々に浸水擴大せられ人心恟々たる有樣なるに又十三日午前より豪雨降り出し全市愈々危險の狀態に陷り[illegible]地方は暴風雨にて淺水被害の程度豫測し難し

東京水害詳報

十三日午後十四日電左の如し

▲東京市は全部海 千住堤防欠潰し附近の濁流は十二日夜何時を告ぐるも更らに減水の模樣なく日比谷、築[illegible]刻々增水しつゝあり[illegible]泥海に變じ今尚ほ濁[illegible]る水は逆流して淺草に[illegible]署は今朝午前一時濁流署內深き膝を沒する[illegible]益々增水しつゝあり[illegible]泉町を襲へる水[illegible]增水著しく活動寫眞小屋は[illegible]水中に沒せられ一帶水[illegible]區役所の道路は深さ胸[illegible]樣なり附近の人家は何[illegible]け萬一を警戒し人心

▲王子附近の慘狀 荒川堤にて[illegible]滿みて高さ二丈四尺と[illegible]岩淵町王子附近は水[illegible]して市民は屋根に登り[illegible]しつゝあり慘狀を極む[illegible]水中に浮ふ 日本堤附近[illegible]これ亦た非常にして幸

東京電報

▲鐵道の大損害

[illegible]北本線不通となり東京市は全く孤立[illegible]鐵道線全体の損害は未だ[illegible]

[illegible]方は增水最も甚しく堤防より溢めば水上に屋根のみを現はして水上に浮べる小舟の漂ふのみ而して大門前吉原救護所に罹災民を收容しつゝあり吉原附近は非常の出水にて交通爲めに絶えたる有樣なり

▲向島一帶の被害 大川增水益々甚だしく愈々水嵩みて熊谷堤に溢水附近の村落は云ふに及ばず附近南北浸水濁流は將に堤を浸さんとし住民の狼狽一方ならず又た大橋及新開橋の危險目前に迫り避難民は六千に達したり向島言問附近の堤防約二十間缺潰し濁流は滔々として向島一帶を浸したり依りて步兵隊の救護を求めたれば一中隊は午前六時現場に駈け附け防禦中なり四萬餘戶中僅に浸水を免れたるは三千戶を算するのみ殊に本所、橫川町の方面は被害猛烈にして浸水深く濁流滔々として横溢し人畜に死傷なきも本所明德小學校にては最初避難したるも大橫より吾妻橋一帶龜澤町にかけ浸水一尺五寸より三尺に達したり

▲深川堤防の欠潰 深川方面にては西平井町木場町鶴前町及扇橋分署附近一帶の人家浸水し堤防十間餘缺潰し大混雜を極め居れり(十三日)

▲橫須賀水兵出動 避難者救助船の操縱其他の任務に當る爲め最も熟練せる水兵三百名橫須賀海兵團より來り救助に努む(十四日)

▲水中の大火災 昨夜十一時頃濁流首に達する深川猿江町裏町石油荒物商田中しゅん方に避難し居りたるものマッチの燃殘しを水中に投じたるに水面に石油浮び居りて水上忽ち火を發し同家並に附近六戶の階上を燒き爲めに逃げ路を失ひ一家六人燒死の慘狀を呈せり(十四日)

▲小菅監獄の水害 江戶川氾濫の爲め今曉猛勢を以て小菅監獄に押し寄せ其全部を圍めり睡眠中の囚人は右混亂を極め典獄は全囚人を家屋の上棚の上に避難せしめ善後策を講じつゝあり(十四日)

▲權現堂堤防欠潰 二日間快晴を持續せし天候は十二日夜來又々陰鬱となり十三日朝に至り細雨霏々として至り人をして轉た憂鬱の念に堪へざらしむるものあるに十二日夜終に利根川權現堂堤防欠潰を生じ夜に入りて埼玉保安課より警視廳に急遞したるにより警視廳は總監以下協議の結果山手方面の非番巡査を召集して避難民の救濟法を定めたるが此の方面の濁流は東京を襲ひ此の水の影

[illegible]約三十萬圓合計百二十萬圓となる計算なり而して不通期間十五日に渡るも[illegible]央東線信越の諸線に於て約三十萬圓[illegible]東部鐵道管理局管內に於て東北本線海岸[illegible]

上毛地方被害

上毛線佐野富田間甲武線伊勢崎、新伊勢崎間、木崎境間、大里淺川間何れも汽車不通となり高崎市宇田川町常盤町方面江崎町浸水五尺以上に達し茂木製糸場の土藏崩壞し同庫內に藏めある生絲八萬圓浸水し三十餘名逃げ後れ溺死せんとしたるより高崎市より步兵十五聯隊探り出し救助に努めたる爲め幸に全部救助せられたり右三ヶ所の流失家屋五十戶(同上)

▲利根川の欠潰 利根川筋新田郡世良田村堤防破れ尾島町爲めに大洪水となりたり邑樂郡渡瀨川堤防破れ邑樂郡は殆んど全部爲めに浸水したり今回の洪水は明治始年以來の大洪水にして損害は約百萬圓に達すべし郡役所役場員は必死となりて罹災民の救助中(同上)

▲茨城縣の浸水 小貝川の堤防欠潰し北相馬郡にては浸水田畑約一萬町步に達す(同上)

▲溺死二百餘名 群馬縣にては邑樂郡海老瀨方面にて警部一行三名同郡永樂方面にては高崎部長一行巡查十三名同郡高島方面にては川崎郡書記一行濁流に押流され行衞不明其他溺死者三百餘名流失家屋に至ては其數無數なり(同上)

雜報

仁川貨物集散(下)

(二)大豆 大豆輸出額の約六割五分は仁川港を經由するの狀態なれども岑城汗浦よりするもの大部分は釜山に經路を取れり是れ米の運帶輸送すると同一の理由に依る今岑城より日本各仕向

大豆一噸に付き(昨年實際平均額)
廣島 七圓九十錢　下の關 六圓七十二錢
兵庫 八圓十九錢　尾の道 七圓四十八錢
姬路 九圓〇七錢　博多 七圓五十二錢
熊本 八圓〇一錢　鹿兒島 九圓十九錢
福山 八圓八十六錢

なるも仁川廻送とすれば關門、阪、神迄噸七圓七八十錢を要するを以て關門仕向に付ては連帶便の方約一圓安の坂神仕向に付ては四十七錢高しと雖も到着の遲速と相場變動より生ずる危險とより打算すれば一石僅かに六錢內外の運搬費の差なるを以て汽車便に依る方遙かに安全なり

▲第二輸入品 輸入に在つても仁川港貿易範圍內の消費品は主として海路同港に輸入し更に各地に分配せられたるも鐵道の開通殊に一昨年來日本より聯帶輸送貨物の運賃割引の結果其狀態殆んど一變し昨年前記各驛間の沿線地方に需要する重要輸入品中仁川港よりの陸路供給は五割九分にして四割一分は他港を經由するに至れり今其原因を求むるに鐵道貨物運賃特別割引の實行を見るに及びて坂神地方よりする輸入物資は海運より汽車便に移り特に清酒、金巾、綿織糸、鑵、叺に付ては個數扱の割引運賃適用せられ小量の輸入にも汽船運賃昭掛と大差なく且つ運搬日數六七日早きを以て左の如き利益あるが爲遂に前記の如き狀況を呈するに至り

(イ) 季節物流行物の如きは商機を見て敏活に取引するの要あり此點に於て汽車輸送は汽船輸送に勝る

(ロ) 大阪よりの爲換滿期日は普通振出後十五日なり然るに汽船便による時は荷物到着早くとも十四五日を要し仕融上甚だ窮屈を感ずるも汽車便を以てすれば同着荷後尙五六日の餘裕を存するが故に爲換拂込資金の運轉上極めて便利なり

(ハ) 清酒其他の酒類の如きは運搬日數の長きだけ日晒等品質を損するの機會多し此點に於て汽車輸送は汽船輸送に勝る(完)

咸鏡北道の大飢饉

咸鏡北道の飢饉に關し去る十三日同道中井書記官より宇佐美內部次官へ宛てたる電文左の如し

二ケ月に亘り又は曇り又は雨なるより人民の常食たる粟及び馬鈴薯不作なる上に粟稗延びざる爲め今秋よりは牛馬を飼養すること能はずとて各地の人民何れも憂慮し居れるが昨年の蟲害に加ふるに今年の不作を以てす今後恢復せざるに於ては昨年の作付に約三倍の結果を得かりし大豆も亦見込無く今や同道民は悉く飢饉するよりなからん

▲黃海道の教育狀況 此程來黃海道各地を視察せし學部當局の談を聞くに黃海道は平安南北道に次ぎて韓國教育制度の發達し居る地方にして總數五百餘の校舍を有せり其中二百は耶蘇教徒の經營に關するものにして此等は皆な長老派に屬し比較的整備し居れり官立普通學校は六校あり此等は日本人教師教育を擔當し一切の設備の模範となり居れり此の他各郡とも大抵五六名の日本教師傭聘せられ居るが此等の日本教師は何れも最新の教育を受け居る青年教師にして智識圓滿に自ら教育顧問たるの抱負を持して熱心に韓國子弟の教育に從事し居れるより其他の學校も漸次刷新改善に赴き彼我の交情も至極圓滿に追々排日思想を蟬脫して親日的風潮を見るに至りたるは此等傭聘教師の貢獻多大なりと學部に於ては頗る推奬し居れり

●降雨と農作の豫想 內地に於ける水害の慘狀なることは母國電報の屢々報ずる如くなるが韓國には過日來の降雨が農作物に及したる利害を聞くに全北の全州平野の一部、全南の木浦公州間に於ては水害を被りたる所ありて稻作の收穫は殆ど見込みなしと雖も其他は全國を通じて今日の所に て は稻の發育例年に優り此分にて冷氣の到ること例年の如くならば豐作を保證し得と雖も昨今は朝夕冷氣を感ずること例年より早きを以て稍々憂慮する點なきにあらずと雖も來月中旬に至らざれば充分の豫想は出來ずと云ふ

●地方土木の一新期 地方費法の實施以來地方行政の改善進展せる者一にして足らざるも先づ第一は土木事業なり該事業費は地方費全体の三分の一を占め且つ各道にても早く土木に關する吏員を雇傭せると又賦役を以て沿道の一財源と爲せるが故に道路の改修されたるもの或は新たに築造されたるもの等は直ちに人目に映ずる處にして例へば停車場より觀察府に通ずる一等道路の如きは各道に必らず一條は新設又は改修されあるなり而して郡部に入りては多く賦役を以て道路改修を爲しつゝあれば歲月の經過に隨ふて地方道路の面目全く一新すべしと

●伸冤函設置の成績 警務總監部が偵察上の便宜を計らん爲め今回伸冤函なるものを設置せるが設置後尙ほ數日に過ぎざれば未だ著しき投書者なきも若し其方法一般に周知せられなば或は多少の効果あるべし聞く處によれば該方法は往年乃木大將か任に臺灣總督に臨める時施行せし事あり又太田憲兵副官が鐵原分隊長たりし時

●易燃物の取締準則 警務總監部は從來石油燐寸等の易燃物取締に就き一定の法則なく不都合少からざるを以て斯かる品種の販賣を爲すべき倉庫を設くる場合は警察の許可を受くべき事とし之が準則を制定する筈にて目下詮議中なり而して發布の上は之に準じて各道適宜の取締を爲し得べき筈なりと

●捕鯨權の繼承問題 韓國舊東洋漁業、長崎捕鯨の二會社は韓國捕鯨特許約款に依りて韓海に於て捕鯨權を獲得し居たるが此等會社は合同して東洋捕鯨株式會社を組織したるにより舊會社の既得捕鯨權を東洋捕鯨會社に繼承せんことを出願したる由にて農商工部にては目下調査中なり

●時疫に關する訓令 明石警務長は十五日訓令第十一號を以て京城、龍山警察署分署管內に左の訓令を發したり

近來赤痢及腸窒扶斯等の患者を各所に散發し益々蔓延の虞あるを以て充分豫防の施設に努むるは勿論特に料理屋飲食店待合宿屋劇場寄席等の如き多衆出入の場所に於ては便所下水溝流し先等に對し嚴重に消毒方法を實行せしむべし

●佛艦司令官の訪問 佛國總領事代理は十四日仁川に入港せる佛國東洋艦隊司令官カピテーヌ、ド、フレガート、デルゾン氏を同伴して十五日朝統監府を訪問せり

●咸北の飢饉と訓令 宇佐美內部次官は咸鏡北道の飢饉報告に對し直ちに窮民を救助す可き旨訓令を發したりと

●朝鮮日日新聞廢刊 京城北米倉町京城日日新聞は昨十五日限り廢刊したり

●工藤武城氏渡歐 京城婦人病院長ドクトル工藤武城氏は來月十日より聖彼斯堡に於て開催さるゝ第五回萬國婦人科學會に東亞を代表して出席する事となり來月一日出發西伯利亞線を經過して同地に赴き會議終了後は引續き獨佛英伊瑞英の各地を巡遊し各大學婦人科に就て見學し來春一月歸京の豫定なりと

●功勞巡查の賜金 暴徒討伐又は職務執行に際して死亡せる者には夫々相當の恩賜金ありたるも不具と爲りたる者には何等施與する處無かりしが今回閣議を以て左記六名に對し五百圓宛を下賜することゝなり本部度支部にて賜金の手續を了せりと

△橋本秀次郎 △丸山勝次郎 △東ケ崎竹次郎 △阿部忠藏 △横山覺馬 △光崎喜市

●榊原參謀長招宴 榊原參謀長は十[illegible]に統監府及韓國の高官以下を龍山の官邸に招待し宴を張りたるが當日は統監代理寺內大將も參列したり

●梅博士の入院 目下滯京中の梅謙二郎博士は病氣療養の爲め大韓醫院へ入院

●波田浪之紹氏 大阪每日新聞京城支局長の同氏は昨十五日入京せり

公人私人

▲前川春次(工學士) 十四日入京浦尾
▲野口弘毅(第一銀行釜山支店長)同上
▲長谷川豐治(憲兵中尉) 入京中の所十三日秦川へ
▲薄井宗次(同上) 同新義州へ
▲高橋虎次郎(同上) 同平壤へ
▲樋口正美(安東縣材木公司理事長)同仁川へ
▲豊丸勝二(東京高工教授) 十三日入京浦尾へ
▲井上德次郎(陸軍一等主計) 同上

▲京城手形交換高▼

八月	金高	枚數
十五日	九八、〇二三、四三	三一三

▲治外法權▼ 此頃は商人も銀行屋も會社員も乃至猫も杓子もヤレ時局がドウダの、ヤレ寺內統監の方針がドウダのと、餘計な政治談に耽つて居る樣だが甚だ心得違ひのハナシだ▲國是遂行の責任は一に掛つて統監にあるのだ、實業家は其天職に負かぬ樣貿殖の途に精出して居れば夫れで濟む、場違ひの政治談の如き口にする事ろ有害な事だ▲帝國大學では有名な幣原博士を講師として其文科へ新たに朝鮮史の講座を置くソウだ、加之政府は近々幣原を派してヒリピン、南米其他に於ける殖民地の教育狀態を視察せしむるソウだが、カレと云ひ、コレと云ひ時代の要求から起つたことだ▲幣原と云へば彼は韓人教育の方針に付て故伊藤統監と意見が合はずして去つた男だ此男が今其筋で重用さるゝ樣になつたのを見て主義一貫者の價値と云ふものが判る▲露國通鈴木於莵平が率ゐて行つた學生露國觀光團は彼國到るところで非常な歡迎を受けた、隣邦人の我に對する好意は之を以ても知れる▲警務總監部が投書函を設けたと云ふが之は近頃ヨイ思付だ、現角警務の刷新には玉石凡ての報告が要るのだ▲近來水道や瓦斯、電氣の普及した爲に火災の減じた事は爭はれぬ事實だ、ソレに火災保險會社が以前の高率を維持して居るのはドウ云ふ譯か▲火災と云へば當地の寺院や教會では火の見半鐘と同じ音のする鐘を打つのは人騷がせの事だ、其筋から寺院教會に注意をして面るべしだ▲東本願寺は來年の宗祖六百五十年忌法會を當込に韓人內地觀光團をヤルソウだ、營利の爲でなければ至極結構の企だから記者も贊成する。

▲政友會の調査 政友會にては本日臨時幹事會を開き並に代議士會を開き今回の水害に對し被害の實況視察員を東京府、埼玉縣、千葉縣、群馬縣、栃木縣、甲信地方、神奈川縣、靜岡縣の各方面に特派する事に決せり(同上)

▲韓銀總會終了 韓國銀行株主總會は本日午前十時東京商業會議所に於て開會し六分配當案其他の議案を可決し午後二時無事終了

▲後藤男の批難 臺灣民政長官の權限を縮少せんとするは拓殖局成立に伴ひ後藤拓殖副總裁の侷斷に出でたるものにして臺灣總督府の民政に關渉を試みんとする專横に外ならず剩れ臺灣總督辭職(未だ決定せざるも)と共に前總督の權限を引上げ自ら總督の實權を掌握せんとする底意あり鈴殿大島次官の辭職に拘らず批難の聲高し(十四日)

▲鐵道の大損害　東京電報

近年稀なる大洪水は交通機關の大關門たる東海道線の被害甚だしく當日横濱線東北本線不通となり東京市は全く孤立の姿に在り鐵道線全體の損害は未だ調査せざれば線路上の損害は不通期日の長さに比し比較的僅少なるべし先づ中部管理局に於ては東海道、中央東線信越の諸線に於て約三十萬圓東部管理局管內に於て東北本線海岸線中央線等約二十萬圓と見積り不通期間約十日間として中部管理局の收入の減少約四十萬圓東部管理局管內約三十萬圓合計百二十萬圓となる計算なり而して不通期間十五日に渉るのとせば優に百五十萬圓の損害に達すべしと（同上）

見合の時には鼻血

▽を出すのが大必要　迷信から

古來日本でも西洋でも緣喜など云ふ趣にも付かぬことを氣にして喜しいの悲しいのと騷立て日本にも隕星を見ると金を拾ふとか赤石を拾へば母の乳が出なくなるとか櫛を拾つたから今に死ぬだらうなど能く聽くところで茶柱が立つたと云つては喜び手の平が痒いと此れに金と云ふ字を書いて三遍其の上を叩いて堅く握り占めた拳を袂の中へ入れて乾度今に金が手に入ると喜ぶのもある耳が痒いと云つては氣にし足の裏がムツ／＼したと云つては氣にする其の他優曇華が咲いたから家運有福に向ひ猫が子を生だから家の盛へる前兆などゝ聞くとはなし耳に這入つて來る所が何地も同じで海を隔てた外國でも是に似た樣なことがあることだから文明開化の世の中とて敢て舌を捲くほどのこともあるまいが特に擯つた奴一二三を摘記して試やうなら脣の痒い時は思焦れた人と蜜の樣な接吻が出來るとか朝起きる時右を下にして寢てるときは緣喜がよく二人並んでる時に對手の胸が動悸がする又は其人の頰が逆上して紅く炎つてる時は其人が自分を欺き好い加減の扱ひをするのだと云つて居る男女の交情のよい中に波風が起るのだと聞くが是亦面白いことではないか夫から自分の戀人にウッカリ洋刀なぞ贈るのは飛んでもないことで一二世の緣の糸を切ると云ふことに當り反物は大禁物だとか併し是にリボンとか香水とか戀人の氣に入る物を添へてあれば其不吉は消失するのことだから星よ菫よクローバーなぞと言交はす青年男女に戀は有勝と言へば此邊は御注意の肝腎である

又目尻のピク／＼動くのは戀人來るの前兆次に交情好き二人の間に爛熟酒などを罪せば忽ち不和となり初見の人と對話中に鼻血の滴れるのは反て仲を一層親密にせしむと云ふことだから見合の時など成べく鼻血の出る樣唐辛や生姜などを嘗めて置くの必要もあるだらうが夫で鼻血が出なけりや無理槍に人差指の先で以て鼻の穴をほじくり廻はして出血さするも面白からう

三助と人夫の喧嘩

▽風呂焚を袋叩きにす

福岡小倉市外板櫃村更正道路工事に從事中なる韓人朴千汝（三二）と云ふは去る十日午後七時頃同村原町の湯屋吉田方に入湯に赴きたるに熱過ぎたるより水をうべる樣に求めたる處風呂焚村上龜吉（三〇）といふもの女湯と聞き違へて女湯の方にうべたるより朴は自分を愚弄するものなりと大に怒り罵り龜吉と喧嘩を始めたるを主人喜太郎が仲に入つて引分け朴は其儘一先づ同方を立去りたるが如何にも龜吉の仕方が憎くて耐らず此事を韓人取締なる全羅道生れの魯潤玉（三五）慶尙道生れの金鳳瑞（三〇）外三名に告げ復讐せんとて手々に得物を押取りて湯屋に突貫し龜吉に打つて掛りたるを龜吉は無法の奴に負けて耐るものかと之に應じて格闘を初めたるも多勢に無勢遂に散々に亂打され後頭部に長さ一寸餘深さ骨膜に達する傷を負ひたる騷に同村駐在の補川巡査其他驅付け之を取鎭め關係者を取調中なるが一時は同所の工事に從事中の韓人二十六名全部總出となり引續き亂暴を働かんとするなど中々の騷ぎなりし

花園町の身投女

▽夫に馴染女ありと邪推して

一昨十四日午後二時頃花園町自宅裏の井戸に投身溺死したる者ありたり右變死者は崎山縣蒸田郡津山町大字伏見三十六番地當時花園町居住早瀨正夫妻いの（三八）なるが當時隣家に住居せる甲本軍次なる者隣人井上鯉一方にて雜談中裏手井戸の方に當り怪しき物音したるより何事ならんと驅け付け見しに井戸の傍に婦人の下駄が脱ぎ棄てあるより大に驚き大聲揚げて附近の人を呼び集へ梯子を掛けて井中に入り引揚げ見たるに前記早瀨いのなりしにぞ夫正夫の驚き一方ならず直に警察署に急報せしより南部署よりは警官並に醫士同伴にて檢視ありたるが原因に付てはいのは近頃鄕里に歸省を希望し旅費を調達し呉れと常に正夫に迫りしに意の如く正夫の方にて聽かざりし爲め突然十三日午前八時頃精神に異狀を生じたるも夫正夫は種々慰め勧り注意中の所同日午後一時三十分頃便所に行くとて外出したる儘歸らざるより隣家に遊びに行きしものと思ひ居りしに意外にも前記の手段に出でたる由なるもいのが精神に異狀を生ずるに至りしは果して單に歸省の希望を遂せざりしのみなるかを本社三面子が精探せしに早瀨正夫は元京城郵便局通信事務員たりしに事情ありて辭職し目下司法書記員として勤務中にて來る二十二日擧行せらる統監府普通文官試驗受驗準備中にて晝夜勉强中の由なるが妻いのは仲々の嫉妬燒きの性質との事にて或日井戸端會議の際正夫が遊廓に深き情交を結びたる娼妓ある云々の風評を聞き俄かに燒き出し內地に歸國すると云ひ出し正夫は如斯事實は無いから安心せよと歸國希望は止めにせよと慰せざりしとかにて精神に異狀を生じたるもの如き風評あり何れにしても氣の毒なる變死と云ふ可し

鐵道局員の不親切

▽人を轢いて知らん顏

十四日午前十時四十分釜山發北行列車は午後六時八分天安を發して成歡驛に至る間に於て軌道を歩み居たる一韓人を轢き殺し其時列車は一時停車したりと雖も線路工夫來れりとて何分の始末もせずして直ちに進行したるは日沒前の出來事と云へ餘りに不親切の仕方なりと乘客の一人は語れり猶ほ同列車には韓鐵經事安藤又三郎氏も乘車し居たりとは京城通信の報ずる所なるが果して事實ならば不埒と云ふべし現に過日も京仁牛角洞附近にて轢傷者ありたる際も知らざる振りして通過し去りたる事實あれば本事件も又疑を挾むの餘地あるを悲む

●金と首との交換　韓國に於ては祖先の墳墓を發掘さるゝ程恥づる事なき由にて金錢に代へ得られざる不名譽とする由なるが黃海道延安郡成山面一里南新、崔隱大（四三）は四十一年旧七月下旬張濟申澤龍高錫弼等と共に共謀し同地の財產家千翼駿に同年八月一日京城獨立門近傍に千圓持參せざれば同人の亡父墳墓を發掘し隱匿したる頭骨を返還せざる旨の脅迫狀を出し金員を强取せんとしたる事其筋に探知せられ京城地方裁判所に於て十三日懲役七年に處せらる

▲政友會の調査　政友會にては本日臨時幹部會を開き並に代議士會を開き今回の水害に對し被害の實況視察員を東京府、埼玉縣、千葉縣、群馬縣、栃木縣、甲信地方、神奈川縣、靜岡縣の各方面に特派する事に決せり（同上）

●虎列拉疑似患者　北部花洞五十八統八戶人夫崔業金聖賢（四七）は去る十三日午後六時頃犬肉を食しながらオスバルにて濁酒二杯を傾けたるが翌十四日午前六時頃より腹痛し數回吐瀉せる旨探知し警務總監部より宮尾一等軍醫酒本警部出張し診斷の結果虎列拉疑似患者と決定し更に大韓醫院試驗課にて細菌培養試驗の結果陰性（虎列拉なきを陰性と云ひ之れあるを陽性と稱す）と判定せし由なるが時節柄虎列拉にも注意患者ありとの事なれば何れも注意が肝要

●火藥の爆發騷動　龍山坊靑坡に於ける石材取場は岡崎町石材商大井新吉の所有にして一昨十四日も人夫高先、趙南仁の二名をしてダイナマイトにて石割を爲さしめ午後八時頃三個の穴を穿ち火藥を入れ點火したるに二ヶ所は爆發したるも一ヶ所は爆發せず大井は全く不發なりと右二人の人夫をして再點せしめんとしたるに突然爆發し韓人二名は爲めに重傷を負ひ龍山堂月醫院に於て應急手當を爲し目下治療中なりと

●口から招いた禍　昨十五日午前六時頃支那領事館通り靑物市場に於て長谷川町一丁目別府組車夫橋田重雄が野菜賣りなる清國人田子義（四五）に對しチャンコロと云ひたるを田子義は憤慨して拳を揮つて橋田の左眼を突き或は毆打したる爲め眼瞼に裂傷を負はせ球に結膜炎を來たし二週間の治療を要する傷を負せ南部署に持ち出し一應取調の上傷害罪として清國領事館巡警に引渡したりと

●京城夜學校の盛況　旭町なる京城夜學校は各教員の熱心懇篤なる教授に依り開校以來日猶淺きにも拘はらず在籍生徒數七十餘名に達したりと生徒の種類は小學校中學校在學の者及銀行會社官署へ出勤の者等年齡十二歲以上五十歲以下の者の寄合なれば教授訓育には中々骨が折れるとの事也

●無法な人力車夫　南山町京城ホテル人力車夫山崎伊三郎（三十）は郵便局集配人弘德仁（五三）が郵便物を積載したる荷車を輓き南大門驛に行んとするのと南大門外にて衝突し不法にも同人を毆打し且つ限りある時間を遲延せしめたる廉にて南部署に於て說諭せらる

●食逃野郎の處刑　熊本縣玉名郡坂下村北原彌九郎（三十）が所持金なくして貧力家の如く裝ひ朝鮮新聞記者或は京城日報記者と稱し下宿屋及旅館其他料理屋飲食店を食荒し南部署長野刑事に逮捕せられし事は既報の通りなるが檢事局に送られ附京城地方裁判所に於て審理中の所十三日懲役一年六月に處せらる

●元氣な行旅病者　滋賀縣大津市川口町當時京城南山町本願寺に行路病者として收容中の西村吉之助は一昨十四日午後一時頃明治町二丁目街路に於て泥醉し通行人に妨害するより南部署に引致の上說諭放還さる

●手提金庫を竊取　長谷川町二丁目工藤寄七方雇人鄭仁鎮（十九）は去る十二日夜隣家辻龜太郎方に忍入り金六圓其他貴重類入りの手提金庫を竊取したる事西部署堀橋刑事の探知する所となり十三日逮捕され檢事局に送らる

●頑迷者逮縛さる　豫て不穩の言動ありたる普成學校小學部校長尹益善（明治大學卒業者）同校中學部校長朴重華、同校教師李相益、徽文義塾教師崔任學、同柳一宣の五名は去る十三日其筋に逮捕されたり

●橫領番頭の判決　元明治屋雇人開利子清が店の金を摑み出し或は橫領し酒色に費消し檢事局に送られし事は既報の通りなるが京城地方裁判所に於て十三日懲役四ヶ月に處せらる

●米人邦人を傷く　去る十一日午後四時忠淸南道稷山郡東面に於て米國人エフエムハケードは邦人澤元政次郎を休業十四日間の創傷を負はしめたりと如何なる事の間違ひからか後報を俟つ

目と耳

▲壽座●　合同劇十六日の代り番組新派「江戶土產」八場、喜劇「義士餘談俵星玄番」一場

▲浪花館●　廣八一座十六日代り番組御祝儀賀の入船（入登）朝顏日記船別の段（廣吉）先代萩竹の間段（越濱）いざりつくなの段（此重）安達原三段目（此千代）先代萩御殿場（仙春）れこん貫油屋の段（隅照）彥山權現九段目（越春）わこぎ補中次住家の段（廣八）白石ばなし揚屋の段（鶴掛合）三味線（仙平）

●書家歡迎同鄕會　書家にして國漢學者たる吉原古城氏は先月來京大和町藤井醫學士方に寄寓し需に應じて揮毫し韓國元老と往來して詩文並に書法に就て意見を鬪はし諸老儒の推賞を受け居れるが一昨十三日は氏と同鄕なる藤原度支部書記官、藤井、村上兩醫學士其他豐前八及の主なるもの鶴屋別莊に於て同氏歡迎旁同鄕會を催し氏は席上揮毫と書法の講話をなせるが氏は淸國漫遊の筈なりしも炎署の折柄當分見合當地滯在廣く揮毫の需に應ずる由

●種子の無料分讓　備前國行幸村園藝試驗場にては歐米各國の珍奇草花數百種の試作中結果好良の新草花貳拾餘種を撰拔し何人にも配與する由希望者は袋代及び送費として三錢切手を三枚添へ申込むべしと

▲韓銀總會終了　韓國銀行株主總會は本日午前十時東京商業會議所に於て開會し六分配當案其他の議案を可決し午後二時無事終了

▲後藤男の批難　臺灣民政長官の權限を縮少せんとするは拓殖局獨立に伴ひ後藤拓殖副總裁の獨斷に出でたるものにして臺灣總督府の民政に干渉を試みんとする專橫の外ならず剛ね臺灣總督辭職（未だ決定せざるも）と共に前總督の權限を引上げ自ら總督の實權を掌握せんとする底意あり岭殿大島大官の辭職ぞ他たりとて批難の聲高し（十四日）

▲平民文庫▼

▲月給八十錢の車掌姿の姓娼騷動と題しヨボが煙管の羅字の長々しき投書が來た骨子は詰らぬことだが其の中に斯う云ふことがある▲京義線新幕驛に勤める〇〇と云ふ車掌は品行不良の奴だが例の鐵道界の惡慣習たる賄賂の秘訣といふ辛ふじて車掌心得と迄成つたさ▲例の鐵道界の惡慣習なる文字が甚だしく目障りだ（風騒子）▲太平町の井町とか云ふ雜貨屋では十五日の午前十一時過ぎに店頭に置いた手提金庫を盜られた相だ用心が肝要なり（通行人）▲僕であります小僧と名乗らるゝ人は如何なる人か知れぬが甚だ無責任のことを云はるゝ人の如だ僕の間に對して「大した理由はない知らさんから知れぬのだ」と答へた如何にも人を馬鹿にした言ひ分ではないかと思ひます（江東）▲近頃以て甚だ迷惑千萬である「何う云ふ譯か」と聞くから「大した理由はない知らさんから知れぬのだ」と云つたのだ夫れは他が洩さぬ事でも知る事はあるが是れは少數のことで大多數は知らるねば知れないのだ、無責任だのと他を馬鹿にしたのと勿體もない事を云はれては抗議は拙者の方から申し上げたいよ（小僧）▲天洋居士久潤君の投書を見受けないで寂寞の感禁ずるを得ん聞けば君は淸涼の好物を得たと謂ふ事だ相成る可くは本紙の一端をれ借り申して知らして呉れ給へ（草莽の悲哀生）▲營業停止何だか耳朶に強く感ずるどんなものが營業停止となるか近くは貪慾な料理屋娘子軍を養成する士官や參謀を始めとし戶や障子を打壞した車屋船を損じた女郎鼠匙を投られた人間怪しい兇を喰ふた官吏足の暴つた番頭さん虎に襲はれた旅館廻らぬ樣になつた火の車此頃の炬燵さ擧け來らば限りもない茲には命令にたがふた新聞屋を毆として筆を擱く（仁作）▲今年の降雨被害は大した者の如だが何うか韓國には今後とも斯う云ふ事のないのを祈る何んと云つても日本なぞは窮乏には至らぬが韓國では早速に其の影響が來るからナア（への字）▲鰹の銀作りで飯が食いたいナア（かまくら）▲安いこつた御遠慮なく何うぞ澤山召しあがれ（小僧）

今日の運勢

八月十六日舊七月十一日　八白大安　癸丑　執　△一白●散亂し易し諸事手控への事●旅行新事見合せの事△二黑●勞多して効擧らざる日新事及目論見觀察探險見合せの事其他交際なし△三碧●旅行轉任凶其他氣害勞多き日なり街交際上取引上破れ多し△四綠●取引貸賃貸借故障起らんとす色情痴情の破れを戒しむ△五黃●婚談共同團結の事吉其他平凡△六白●收益若くは快事有るべし開店起業婚談披露命名に吉△七赤●斷接觸婚談共同連盟姿勢の事吉色情の破れを戒しむ△八白●新事旅行見合すべし盜害及無心要求に遭ふの恐れあり△九紫●降弁の日大抵吉旅行は見合せ療病衞生に留意すべし（三一館判斷）

●天氣豫報（自十五日午後六時至十六日午後六時）
北東風曇後晴
十四日（華氏）最高溫度　八五、一　最低溫度　六六、六